**【様式3】**

**JB10試験実施に必要な条件**

●申請会社：

●申請日付：

●申請品番：

**●**試験条件

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 条件 |
| 流量設定 | （　　　）　L/min |
| 測定濃度 | 0.00 および 0.10、0.15、0.20mg/Lから２つ選択0.00、（　　　　）、（　　　　）0.00のガスでの測定でエラーが出る機種は下記にチェックして下さい。　　　　　　　　　□ |
| 測定方法 | （必要な条件がありましたら記載してください／クリーニングや吹き掛け方法等）（※取扱説明書の記載内容に一致している事） |
| 測定間隔 | （必要な条件がありましたら記載してください。但し連続再現性の試験観点から最大2分以内として下さい。）（※取扱説明書の記載内容に一致している事） |
| その他 | （その他、必要な情報がありましたら記載してください。） |

※参考　CERIの測定方法

・試験用ガスの検知器への導入

検知器は、手持ちあるいはスタンドで固定する

呼気シミュレータ出口側に接続したチューブと検知器を離す場合、吹きかけ距離は「測定方法」記載の距離（cm）で試験を実施する。（距離の記載のない場合は0cm）

呼気シミュレータ出口側に接続したチューブと検知器を接続する場合、CERI所有のチューブを使用する

注　申請事業者がチューブをCERIへ提供可能（様式3へ要記入）

　注　申請事業者が検知器を固定するスタンド等の治具をCERIへ提供可能（様式3へ要記入）

（イメージ図）

